

PGA シニアツアー「ファンケル クラシック」開催決定 25 周年を迎える今年は入場無料での開催

株式会社ファンケルは、2026 年 10 月 16 日(金)～18 日(日)の 3 日間、公益社団法人「日本プロゴルフ協会」(PGA、所在地:東京都港区、会長:明神正嗣)主管競技、PGA シニアツアー「ファンケル クラシック」を静岡県裾野市の裾野カンツリー倶楽部で開催します。「シニアの元気が日本の元気!!」をスローガンに、毎年熱戦が繰り広げられる本大会は、今年で 25 回目を迎えます。昨年は、T・スリロット選手が大会初優勝を飾りました。今年も 78 人(選手 73 人、アマ 5 人)が出場予定です。

今年もシニアだけでなく女性活躍を応援する企業として、「LADYGO CUP」出場選手によるエキシビションマッチを併催します。そのほか、肌や健康のカウンセリングコーナーや、キッズパークなどご家族皆さまが楽しめる大会を目指します。

なお今年は、25 周年という節目を迎え、これまで「ファンケル クラシック」を支えていただいた皆さまへ感謝の気持ちを込め、入場無料にて開催いたします。

大会の様子は、10 月 18 日(日)に BS テレビ東京にて生中継を行い、全国のゴルフファンの皆さまへその熱戦をお届けします。



【開催概要】

大会名	PGA シニアツアー「ファンケル クラシック」
開催日程	2026 年 10 月 16 日(金)・17 日(土)・18 日(日)
賞金総額	5,000 万円(優勝賞金:1,000 万円)
会場	裾野カンツリー倶楽部(静岡県裾野市)

【大会特長】

＜「シニアの元気が日本の元気!!」をスローガンに掲げ、今年で 25 回目＞

本大会は「シニアの元気なくて、日本の景気回復なし」を掲げて、2001 年に創設したシニアトーナメントで、今年で 25 回目を迎えます。創設当時は、バブル経済崩壊による不況が日本を襲い、プロゴルフツアーのスポンサーも減少、特にシニアツアーは厳しい状況下にありました。

こうした状況を受け、シニアプロが活躍する場を広げ、その姿を見る多くのシニア層の奮起につなげ、日本経済に活気を与えたいとの願いを込めて本大会を始めました。今大会は、昨年初優勝した T・スリロット選手をはじめ、人気と実力を兼ね備えた選手が参戦を予定しています。シニアツアーならではの、プロとギャラリーのコミュニケーションを最大限楽しんでいただける大会を目指します。

<「LADYGO CUP」出場選手によるエキシビションマッチを併催>

本大会では、アスリートとして、女性としてのキャリアの両立が難しいという課題を抱える女子ゴルファーを応援する大会『LADYGO CUP』に出場している選手 6 人をお招きし、エキシビションマッチを 10 月 17 日(土)、18 日(日)の 2 日間、総額 200 万円の賞金をかけて併催します(賞金内訳:1 位 100 万円、2 位 50 万円、3 位 20 万円、4~6 位 10 万円)。

当社はこれまで男子シニアゴルフの活躍を支える取り組みを続けてまいりましたが、2024 年には女子シニアプロ、2025 年には「LADYGO CUP」出場選手によるエキシビションマッチを併催し、多くの皆さまからご好評をいただきました。こうした反響を受け、今年も引き続き「LADYGO CUP」の開催趣旨に賛同し、30 歳から 45 歳の JLPGA プロフェッショナル会員である女子プロゴルファーが活躍できる機会として、エキシビションマッチを併催いたします。

当社は「シニアの元気が日本の元気!!」というスローガンのもと、シニア世代だけでなく、女性をはじめとするすべての世代がいきいきと活躍できる社会の実現を目指しています。

【LADYGO CUP 概要】

「LADYGO CUP」は、30 歳から 45 歳までの日本女子プロゴルフ協会(JLPGA)プロフェッショナル会員を対象とする大会です。詳細はこちら(<https://ladygo.golf/>)よりご覧ください。

■ 出場予定選手

有村 智恵選手	成田 美寿々選手
原 江里菜選手	吉田 弓美子選手
宮里 美香選手	西山 ゆかり選手



有村 智恵選手



原 江里菜選手

<ご家族で楽しめる大会！>

会場内では、「未来の自分に、気づく一打。」をテーマに、現在の肌状態だけでなく、未来の肌リスクを予測するカウンセリングサービス「FANCL SKIN PATCH(ファンケル スキンパッチ)」の体験コーナーをはじめ、体の糖化度やカロテノイド量を測定できる健康カウンセリングコーナーを展開します。また、お子様にもお楽しみいただけるよう、パターゴルフや射的などが体験できる「KIRIN キッズパーク」を設置し、ゴルフはもちろん、ご家族みんなで楽しめる大会を目指して運営しています。



＜「ファンケル クラシック基金」を通じて全額寄付＞

「ファンケル クラシック」は、第 1 回大会より収益金の一部を大会開催地である裾野市などへ寄付し、第 7 回大会からは「ファンケル クラシック基金」を設立して、大会を通じた社会貢献活動に取り組んでいます。

今年も、これまで大会を支えていただいた地域への感謝の気持ちを込めて、裾野市へ寄付を行います。そのほか、当社のサステナビリティ重点テーマである「豊かな地球環境」「健やかな暮らし」「誰もが輝く社会」を基に、「ファンケル クラシック基金」が地域社会の貢献につながるよう活動を継続してまいります。

「ファンケル クラシック基金」運営委員	
三橋 英記	株式会社ファンケル 代表取締役 社長執行役員
高橋 勝成氏	プロゴルファー
二宮 清純氏	スポーツジャーナリスト
寄付先選定基準	
サステナビリティに向けての重点テーマ ①「豊かな地球環境」②「健やかな暮らし」③「誰もが輝く社会」に基づく	

【その他概要】

＜放送概要＞

- ◆ 放映日時:2026 年 10 月 18 日(日) 13:30～15:00
- ◆ 放映局、制作著作:BS テレビ東京
- ◆ 中継ホール(予定):No.14～No.18

＜交通案内＞

会場までは、下記の交通手段およびルートでお越しいただくのが便利です。

■自動車

東京方面:東名高速道路・裾野 I.C.料金所を出て正面の信号を右折。係員の指示に従って駐車場へお停めください。
静岡方面:東名高速道路・裾野 I.C.料金所を出て正面の信号を左折。係員の指示に従って駐車場へお停めください。
※裾野 I.C.料金所から 5km、約 10 分。 ※東名高速道路・東京 I.C.より 101.4km、約 1 時間 10 分。
※ギャラリー駐車場完備、大会会場までの無料送迎バスを随時運行。

■電車・タクシー

東海道新幹線・三島駅下車 → タクシー乗車(約 5,000 円、40 分)

■電車・無料シャトルバス:三島駅北口②番乗り場から

16 日(金)・17 日(土)・18 日(日) 6:30～12:30(予定)

報道関係者の皆様からのお問合せ先
株式会社ファンケル 広報部 / 045-226-1230 official@fancl.co.jp

【参考資料】

<大会情報>

大会名	PGA シニアツアー「ファンケル クラシック」
主催	株式会社ファンケル
主管	公益社団法人 日本プロゴルフ協会
協力	裾野カンツリー倶楽部
企画運営	株式会社 I&S BBDO 株式会社 ダンロップスポーツエンタープライズ
開催期日	2026 年 10 月 16 日(金)第 1 日(第 1 ラウンド) 17 日(土)第 2 日(第 2 ラウンド) 18 日(日)第 3 日(最終ラウンド)
開催会場	裾野カンツリー倶楽部 住所:〒410-1104 静岡県裾野市今里 1060 電話:055-997-3030(代表)
賞金総額	50,000,000 円
優勝賞金	10,000,000 円

<ギャラリー向け情報>

家族みんなで	お子様たちに
・ギャラリーガーデン (お弁当やお飲み物の販売、休憩コーナー) ・優勝者当てクイズ ・プロ選手との写真コーナー	・KIRIN キッズパーク(縁日、パターゴルフなど) ※17 日(土)、18 日(日)のみ開催
パパ&ママに	
・肌カウンセリングコーナー(FANCL SKIN PATCH・スキンチェックスコープ) ・健康カウンセリングコーナー(糖化度測定・カロテノイド測定) ・ファンケル製品 特別販売コーナー ・プロ直伝! ゴルフクリニック ・プロ選手愛用品即売会 ・授乳室+おむつ替え所	

＜ファンケル クラシック歴代優勝者＞

	ファンケル クラシック優勝者	優勝スコア	PGA シニアツアー賞金王
2001 年	高橋 勝成選手	-15	高橋 勝成選手
2002 年	高橋 勝成選手	-5	高橋 勝成選手
2003 年	高橋 勝成選手	-6	高橋 勝成選手
2004 年	横島 由一選手	-9	横島 由一選手
2005 年	三好 隆選手	-9	三好 隆選手
2006 年	室田 淳選手	-14	室田 淳選手
2007 年	室田 淳選手	-12	室田 淳選手
2008 年	尾崎 健夫選手	-9	飯合 肇選手
2009 年	尾崎 健夫選手	-13	尾崎 健夫選手
2010 年	高見 和宏選手	-13	倉本 昌弘選手
2011 年	金 鍾徳選手	-16	金 鍾徳選手
2012 年	高見 和宏選手	-9	尾崎 直道選手
2013 年	羽川 豊選手	-8	室田 淳選手
2014 年	羽川 豊選手	-7	倉本 昌弘選手
2015 年	室田 淳選手	-14	室田 淳選手
2016 年	室田 淳選手	-10	P・マークセン選手
2017 年	米山 剛選手	-7	P・マークセン選手
2018 年	P・マークセン選手	-13	P・マークセン選手
2019 年	P・マークセン選手	-9	T・ウィラチャン選手
2020 年	新型コロナウイルスの影響で大会中止		寺西 明選手
2021 年	田村 尚之選手	-10	篠崎 紀夫選手
2022 年	鈴木 亨選手	-11	P・マークセン選手
2023 年	宮本 勝昌選手	-14	宮本 勝昌選手
2024 年	宮本 勝昌選手	-13	宮本 勝昌選手
2025 年	T・スリット選手	-10	宮本 勝昌選手